

## 梅の鎌倉で寺社特別参拝

## 僧侶の案内や座禅体験も

梅の季節の鎌倉で寺社の参拝をする「梅かまくら寺社特別参拝」が市内22カ所で2月5日から3月15日まで行われる。鎌倉十三仏詣実行委員会の主催で、今年6回目。各寺社が特別参拝や特別公開、講話や座禅会などを行う。

「特別参拝(拝観)」は、2月5日寿福寺、7日淨智寺、8日覺園寺、13日淨妙寺、14日高德院、16日鎌倉宮、17日安養院、25日来迎寺、3月1日海蔵寺、2日禅居院、13日成就院、13日極楽寺。

「僧侶と巡る特別参拝」は、6日光明寺、21日建長寺、24日妙本寺、27日東慶寺、3月3日円覚寺、5日長谷寺、6日淨光明寺。

「体験座禅会」は2月



明王院の護摩法要

7日淨智寺、3月4日報国寺。このほか、2月9日円応寺の「十三仏について」、3月15日明王院

で「特別護摩法要」がある(これのみ申込不要)。

各13時半開始(3月13日のみ11時)。お布施千円。希望者は各寺社ごとに往復はがきで事務局に申し込む。先着30人。

2月4日17時半から覺園寺で、特別参拝の僧侶らと語らう前夜祭も。会費3千円。要申込。

詳細はホームページで。問い合わせ鎌倉十三仏詣実行委員会事務局 ☎0467・40・3044